

エノキ

Celtis sinensis Pers.

Order Rosales, Family Cannabaceae

雌雄異花の落葉高木で、高さ20m、幹径1m以上になる。実が食べられることもあり、江戸時代には一里塚によく植えられた。実は橙褐色。オオムラサキの食草。学内で は鳥が 散布した種子が あちこちで 発芽し、雑草となっている。

Genus *Celtis* The essential 1000 genera certification A Level

エノキ属



Chiba University Graduate School of

Horticulture 2025-01-15

Name ID: 562